

地域密着型通所介護サービス評価表

運営推進会議実施日	令和3年12月16日（木）
開催場所	浅科デイサービスセンター

出席者	8人	欠席者	2人
-----	----	-----	----

(前期)

項目	事業所現況報告と今後の方向性	評価・意見・要望	改善計画
①事業所のしつらえ、環境	<ul style="list-style-type: none"> 佐久市の指定管理施設（令和2年より令和7年3月まで） 平成6年に建設され、施設設備等の老朽化により修繕箇所が毎年あり、計画的かつ必要に応じ早めの修繕を行っていく。 北側に大きなケヤキの木があり、施設内が暗くなったり秋には枯葉が樋に詰まったり灯油タンク周辺の掃除が大変である。また災害時には枯れ木の落下による被害も心配される。 	<ul style="list-style-type: none"> ケヤキの木はだいぶ大きいが何とかならないのか。 デイサービスに北側の道路が凹凸で送迎車が揺れて利用者様は不快だと思うので簡易舗装でもよいので直してもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 設備の修繕箇所は、早めに対応していく。
②事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 地域にあり、長年交流を行ってきた幼稚園との関わりは大切にし、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら交流の機会をもっていきたい。また、利用者がチラシで作ったゴミ箱を提供させてもらってきたが、今後も続けていく。 地域の学生の実習の受け入れも感染症の状況により、少しずつ受け入れをしていきたい。 ボランティアの受け入れも少人数から少しずつ受け入れを行っていききたい。 移動販売を取り入れてから、ご近所の方も数回ご利用された。 	<ul style="list-style-type: none"> 移動販売も近所の方に声を掛けているが、ここまで歩いてこれない。 敬老会や運動会などに利用者の家族も参加してもらったほうがよい。 利用者、家族からの口コミは影響が大きいと思うので是非行ってもらいたい。 地域の方が気軽に寄れるように入り口のアプローチをしたらどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、利用者様のご家族にもお越し頂けるように、計画していき、地域の方や学生の実習等積極的に受け入れを行っていく。
③地域に出向いての暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> 地域のサロン等に出向き、介護に携わる仕事から得た自分たちの知識や情報を発信しながら、交流を図れるように計画をしたが、新型コロナウイルス感染症のため、サロンが中止になってしまった。今後、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、積極的に出向いて交流できるように計画をしていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 塩名田のサロンも開催される。機会を作り積極的に出向いてもらいデイサービスをアピールし、利用者を確保していったほうがよい。 	<ul style="list-style-type: none"> 地区のサロンに出向き機会を作る。
④運営推進会議を活かした取組	<ul style="list-style-type: none"> 地域の方々のお力をお借りしながら、浅科地域で必要とされるデイサービスにしていきたいと考えています。今、地域でどのような事が必要なのか。住民の方々のご要望やご意見をお聞かせいただきながら活動していきたいと考えています。 	<ul style="list-style-type: none"> 出来るだけ利用者に利用してもらい、是非このデイサービスを残してもらいたい。 地域の活動者との情報連携により、デイサービスの社会性を発揮し生き生き暮らす予備軍を増やしていけるような活動をしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> デイサービスから情報をパンフレットなどで発信し、地区サロン等で地域の方に活動内容をPRしていきたい。
⑤事業所の防災対策、感染予防食中毒予防対策	<ul style="list-style-type: none"> 防災対策については、通所施設であり早めの避難が可能です。できるだけ早めに情報をキャッチして、人命第一の選択と判断をしていきたいと考えています。 感染対策は、蔓延を防ぐよう職員一人一人が心がけ利用者・家族にも感染対策を促し徹底していく。 		<ul style="list-style-type: none"> 感染対策の基本を再度確認し、感染の蔓延防止をする。
⑥ヒヤリ・ハット事故の再発防止対策	<ul style="list-style-type: none"> 事故に繋がらない小さな出来事から、職員一人一人が注意していけるようヒヤリハットを記載し回覧し注意していく。今後も継続していき、大きな事故を未然に防いでいきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 送迎車でのことや、その他いろいろな事柄でもスピーディーなことは大切であるが、慌てる事とは違うと思う。合理的と自己判断しないほうがよい。 	<ul style="list-style-type: none"> 慌てず、あせらず、利用者様に寄り添う心がけで、お互いに声を掛け合うよう職員に周知していく。